

〈県産品・地域振興部門〉

株式会社 福山物産

代表取締役社長 重久 浩

「黒酢と薩摩西郷梅を活用 した新商品開発事業」



当社は、1805(文化2)年創業の重久盛一酢醸造場の商品開発・販売部門として1989年に設立。200年にわたって受け継がれてきたかめ壺造りの純玄米黒酢の用途拡大と国内外への販売に取り組んでいる。

商品開発に当たっては、安心・安全を第一に県内外のこだわりの特産品を使い、若者のニーズにも合ったものづくりを目指している。これまで開発した商品は、ユズやタンカンなど果汁が入った「おいしいくろず」シリーズや、黒酢で調理した手羽煮や黒豚角煮など50種類近くに上り、いずれも持続的・安定的

に売れている。「さつま梅黒酢」は、さつま町特産の南高梅「薩摩西郷梅」を黒酢に漬け込んだ。無添加で、爽やかな梅の風味を味わえるとともにクエン酸が豊富な飲料として好評である。

黒酢のアレルギー抑制効果について鹿児島大学や大阪大学などとの共同研究や、黒酢料理のレシピ本の発行にも取り組んでいる。今後も消費者の安心・安全のニーズに応える新商品開発や、アジアを中心とした海外への販売展開で、県産品の更なる普及拡大と地域貢献が期待できる。

霧島市福山町福山2713